森吉山・太平山

毎日新聞旅行 26・27日



秋田県中央部にある森吉山 (1454m)はこの地方ではかなり 有名なレジャー施設みたいであ る。阿仁登山口側には登山客用の ゴンドラがあって、観光客も多い。 我々のコースは東面のヒバクラ 登山口から入ってゴンドラから 降るというものである。この季節 は高山植物に溢れかえった時期 と言えて、もちろんこのツアーは それを狙ったものである。

200名山の森吉山と、300名山の太平山を組み合わせたもので



あるので17名の参加である、内訳は男9名、女8名。ツアーリーダーはメインが吉岡さんでサブが元気印の戸村さん、バーサマコンビである。これに東北のガイドで、モヒカン刈りが売りの高杉琢磨さんが付く。見かけはすごいが真面目なガイドぶりは好印象。

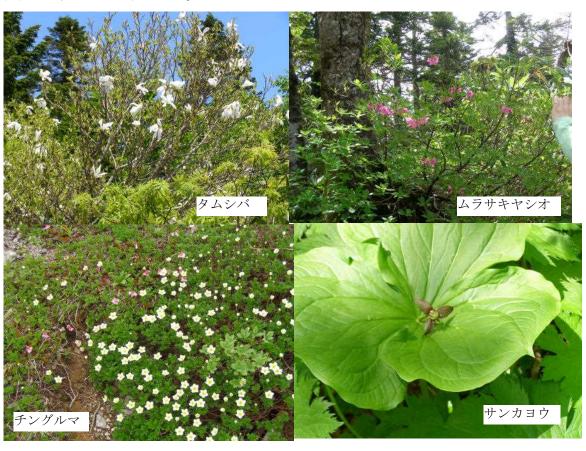


ここで見る自然に咲き誇る水芭蕉は日本一である。山人平のお花畑の輝きも素晴らしいの一言である。広々としたお花畑がいくつもある。ゴゼンタチバナは、普通は樹林帯に地味に咲くが、ここでは明るいところにも咲く。





森吉山の東面はまだ少し雪が残っていたが、それだけに豊富な高山植物に巡り合えたのであろう。花の時期としてはこの山の一番いい時であったようだ。雪解けを即すように高山植物が次々と花を咲かせる。





登山二日目は太平山(1170m)である。この山には2014年7月に登っている。前回は雨の中を登ったが、今回は快晴である。鳥海山や岩手山など東北の名山がたくさん見られた。樹林帯の山であるので高山植物は山頂付近にしかなかった。お地蔵さんも変わらずに見守っていてくれた。

